



環境・暮らし

スプレー缶、ライターなどの捨て方

問 谷和原庁舎生活環境課

☎ 58・2111 (内線3304)

中

身が残ったカセット式ボンベ、スプレー缶、ライターをそのままごみに出すと、ごみ収集車やごみ処理施設での火災発生の原因となり、大変危険です。

集積所に出すときは、ガスを使い切り中身を空にし、カセット式ボンベやスプレー缶は必ず穴を開けて資源物（あき缶）へ出して下さい。ライターは不燃ごみへ出して下さい。

ガスの処分方法

作業は十分に広い屋外で、風通しの良い場所で行ってください。また、周囲に火の気がないことを必ず確認してください。

【カセット式ボンベガス】

◎注意

カセット式ボンベの中身はブタンガスです。ガスが入った状態で穴を開けると液体が噴出し、事故につながりますので、まずはガス抜きを行ってください。

■ガス抜き作業

①キャップを外し、ボンベを逆さまにして、ボンベ先端の突出部（金属製ノズル）を、石

やコンクリートなどの硬いものに押し付ける。

②ノズルから気化したガスが噴出するので「シュー」という音がしなくなるまで押しつける。

③缶を振ってみてガスの有無を確認する。「シャカシャカ」という液体音がせず、噴射ボタンを押しても噴射音が聞こえなければ、中身のガスは全部抜けている。

④穴あけ器などを使い缶に穴を開ける。

⑤資源物（あき缶）として出す。キャップは資源物（プラスチック）として出す。

【問い合わせ】

不明な点など問い合わせは、

（社）日本ガス石油機器工業会
カセットボンベお客様センター
☎ 0120・14・9996（フリーダイヤル）まで。

【ライターガス】

◎注意

可燃性の高圧ガスが使用されています。分解せずにガスを抜いてください。

■ガス抜き作業

①操作レバーを押し下げる。着火した場合はすぐに吹き消す。

②輪ゴムや粘着力の強いテープなどで押し下げたままレバーを固定する。

③「シュー」という音が聞こえればガスが噴出している。聞こえない場合は炎調整レバーをプラス方向にいっぱい動かす。

④この状態のまま付近に火の気の無い、風通しの良い屋外で、子どもの手が届かない場所に半日から1日置く。

⑤着火操作をして、火が着かなければガス抜きは完了。

⑥不燃ごみとして出す。

【問い合わせ】

不明な点など問い合わせは、
（社）日本喫煙具協会 ☎ 03・3845・6121まで。

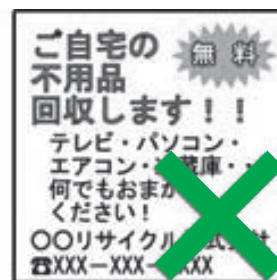


環境・暮らし

無許可の不用品回収業者にご注意を！

問 谷和原庁舎生活環境課

☎ 58・2111 (内線3304)



チラシ型不用品回収



拠点型不用品回収



トラック型不用品回収

処分は決められた方法で

不用になった家電製品を処分するときは、廃棄物の処理および清掃に関する法律の許可を得ていない無許可の回収業者には、依頼しないでください。

回収業者が一般廃棄物収集運搬業の許可や市の委託を受けずに家庭や事業所から使用済みの家電製品などを回収することは法律違反です。

家電製品にはフロンガスや鉛などの有害物質を含むものがあり、これらが無許可の業者に渡った場合、適正に処理が行われていないのか確認できないので、環境に悪影響を与える恐れがあります。

また、無許可の業者による回収品の不法投棄や高額な処理費用の請求なども発生しています。テレビやエアコン、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機といった家電4品目はリサイクルし、それ以外の家電製品は常総広域圏家庭ごみ分別の手引きを参照し、適正に処分してください。